



ありがとう ツーデーマーチ

37年の歴史に幕— 最後の北海道ツーデーマーチ

洞 爺湖周辺を舞台にした
ウォーキングの大会、
第37回北海道ツーデーマーチ
が9月14、15日の2日間で行
われました。今回が最後の開
催となり、全国から集まった
ウォーキングの愛好者は豊か
な自然を踏みしめながら大会
に別れを告げました。

北海道ツーデーマーチは、
ウォーキングの普及と愛好者
の交流を目的に活動している
日本マーチングリーグが、創
設時に公認した16大会の一つ
として始まりました。長年の
間、大勢に親しまれてきまし
たが、運営を支えてきたボラ
ンティアスタッフの高齢化な
どで今回をもって歴史に幕を
閉じることとなりました。

最後の大会には、2日間で
延べ1067人が参加。洞爺
湖や、有珠山周辺を一周する
コースなど全8コースが用意
されました。

初日の午前7時半には、洞

爺湖を一周するコースの参加
者が温泉街のスタート地点に
集合。壮瞥方面に向かい、歩き
始めました。町は昨年に続いて
今夏も厳しい暑さに見舞われ
ましたが、ツーデー当日は秋風
が心地よい絶好のウォーキン
グ日和。道外からの参加者も
「北海道らしい気候で歩きやす
いですね」と楽しみながら歩
を進めていました。

2日目の有珠山周辺を一周
するコースには、道内外の
ウォーキング愛好者が参加。
昭和新山や西山麓火口など
を通るアップダウンの大きい
コースですが、参加者は健脚
ぶりを発揮してはつらつと
ゴールに向かいました。

最後の大会となった北海道
ツーデーマーチ。長年、運営
に協力したボランティアの町
民からは寂しがる声も聞かれ
ましたが、惜しまれつつも有
終の美を飾ることができまし
た。



ウォーキングの祭典 笑顔の2日間

1. 笑顔で温泉街を出発 2. ザ・ウインザーホテル洞爺を背にスタート 3. 豊かな緑の中をウォーキング 4. 有珠善光寺の境内を通過 5. 洞爺湖を横目に前へ 6. 休憩所で一息 7. 無事に完歩して笑顔



「名残惜しいね」

ツーデーマーチとボランティアスタッフ

北海道ツーデーマーチが長年続いてこれたのはボランティアの献身があったからこそ。洞爺湖町歩こう会の副会長、青木佐智子さん（写真中央）は大会創設当初から協力が続けてきたうちの一人。「参加者とお話できるのが楽しみだったから終わるのは寂しいですね」と終了を惜しみました。

温泉街の特設会場では、他のスタッフと最後まで笑顔を決やさず、ゴールした参加者の完歩を祝いました。



箱根から参加しました！
洞爺湖町（旧虻田町）との姉妹都市締結から今年で60周年を迎えた箱根町の皆さんも最後の北海道ツーデーマーチに駆けつけてくれました。とうや水の駅から洞爺湖温泉街までの10キロコースに参加。「芦ノ湖とは景色が違いますね」と景観を満喫しながら、両町の町章が描かれた旗を手に湖畔のウォーキングを楽しんでいました。